

【3.1】

xy 平面上の曲線

$$C: x^2 - xy + y^2 = 3$$

の囲む領域を \mathcal{D} とする.

- (1) C を原点中心に右回りに 45° 回転した曲線 C' の方程式を求めよ.
- (2) \mathcal{D} の $x \geq 0$ の部分を y 軸の周りに回転して得られる立体の体積を求めよ.

【3.2】

xyz 空間において, yz 平面上の双曲線

$$2y^2 - z^2 = 2 \wedge x = 0$$

を z 軸の周りに回転してできる曲面 \mathcal{S} と 2 つの平面

$$z = y + 1, \quad z = y - 1$$

によって囲まれる立体図形を \mathcal{R} とする.

- (1) 曲面 \mathcal{S} の方程式を求めよ.
- (2) 平面 $\pi: z = y + t$ ($-1 \leq t \leq 1$) による切口の図形の面積を求めよ.
- (3) \mathcal{R} の体積を求めよ.

【3.3】

空間内の3点

$$A(0, 0, 1), \quad B\left(\frac{1}{\sqrt{2}}, \frac{1}{\sqrt{2}}, 0\right), \quad C\left(\frac{1}{\sqrt{2}}, -\frac{1}{\sqrt{2}}, 0\right)$$

を頂点とする三角形の内接円を \mathcal{D}_1 , 外接円を \mathcal{D}_2 とする.

\mathcal{D}_1 の外部にあり, \mathcal{D}_2 の内部にある領域を x 軸の周りに回転してできる立体の体積を求めよ.

【3.4】

原点 O を中心として回転する半直線 ℓ と ℓ に接しながら動く半径 1 の円 \mathcal{C} がある.

時刻 $t=0$ において, ℓ は y 軸の負の部分に一致しており, \mathcal{C} は中心が $(1, 0)$ にあって, 原点で ℓ に接している.

時刻 t において, ℓ は原点中心に正の向きに角 t だけ回転し, \mathcal{C} は ℓ 上を滑らずに転がり, 原点から $2t$ の距離の点 R で ℓ に接している. \mathcal{C} の中心を P とする. 点 Q は \mathcal{C} の周上の定点で $t=0$ において原点にあるものとする.

(1) 時刻 t における 2 点 P, Q の座標を t の式で表せ.

(2) $0 \leq t \leq \pi/2$ における P の軌跡を \mathcal{R}_1 , Q の軌跡を \mathcal{R}_2 とする.

2 点 $(0, 0), (1, 0)$ を結ぶ線分, 2 点 $(\pi, 1), (\pi, 2)$ を結ぶ線分および $\mathcal{R}_1, \mathcal{R}_2$ で囲まれる領域の面積を求めよ.